

'07.09.25

三ツ沢公園球技場

ネーミングライツ契約を締結

ニッパツ（横浜市 社長・天木武彦）は、横浜市との間で、同市内の三ツ沢公園球技場のネーミングライツ（施設命名権）の基本契約を締結しました。2008年3月から5年間の契約で、名称は「ニッパツ三ツ沢球技場」となります。

9月25日、横浜市役所で記者会見を行い、中田横浜市長は「地元・横浜の企業であるニッパツと契約を結ぶことができうれしい。ニッパツ三ツ沢球技場からスポーツの素晴らしさと横浜の魅力を発信したい」と述べました。続いて天木社長は「横浜で育ち、地域に根ざした企業として貢献できればとの思いで契約した。古くから市民に親しまれていることから名称も『三ツ沢球技場』をそのまま残させていただいた。当社の知名度を高めるとともに、横浜市と協力して『ニッパツ三ツ沢球技場』が多くの皆さんに利用されることを願っている」と話しました。

なお、施設の無償使用権について、市民に開放するなど有効に活用していく予定です。「ニッパツ三ツ沢球技場」から巣立ったスポーツマンが、ニッパツの「ばね」のように「世界のフィールドで弾む」ことを願っています。



ニッパツ三ツ沢球技場

NHK SPRING MITSUZAWA FOOTBALL STADIUM